

科名 外科
 対象疾患名 ホルモン受容体陰性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌
 プロトコール名 キイトルーダ+PTX+毎週投与CBDCA

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	8	...	15	...	21
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	キイトルーダ 生食	200mg 100mL	30分かけて	↓						
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート ファモチジン	0.75mg 235mg 9.9mg 20mg	30分かけて	↓		↓		↓		
4	点滴注	側管	ネオレスタール 生食	10mg 50mL	30分かけて	↓		↓		↓		
5	点滴注	側管	パクリタキセル 生食	80mg/m ² 250mL	60分かけて 専用ルート使用 ※壊死性抗がん剤	↓		↓		↓		
6	点滴注	側管	カルボプラチン 生食	AUC1.5 250mL	60分かけて	↓		↓		↓		

★1クール=21日

～MEMO～

催吐レベル3(30%～90%)

4コースまで

＜キイトルーダ＞

本剤作用機序により、過度の免疫反応による副作用が現れることがある。発現した事象に応じた専門医と連携すること。

特に注意を要する副作用：間質性肺疾患、大腸炎、重度の下痢、肝炎、神経障害、副腎障害、重度の皮膚障害、infusion reaction、重症筋無力症、筋炎、1型糖尿病、甲状腺機能障害、腎障害、脳炎、静脈血栓症。

インラインフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用し、投与前後に生食でフラッシュする。

＜パクリタキセル＞

禁忌：薬剤アレルギーの既往の多い症例、アルコール含有、アルコールアレルギーの確認要

アレルギー好発時期：初回、2回目(投与開始から10分間はベッドサイドを離れない)

PVCフリーかつフィルター付き(回路名:JY-PF340P52)を使用

薬剤特徴:1mL=20滴⇒滴下数1.6倍(90滴/分×1h)

＜カルボプラチン＞

投与量計算:AUC1.5=1.5x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降